

# 人体の構造3(解剖)

科目ナンバー 7B203  
専門基礎 必修 1単位

清水 一彦

## 1. 授業の概要(ねらい)

解剖学は全ての医療系科目の基盤であるため、これを十分に理解しなければ他の臨床系科目も理解できません。そこで本講義では人体の構造を十分に理解してもらうために、人体の構造1～4を通し、人体の構成を一連の働きにより分けた器官系統別に解説していきます。また、解剖学は知識として暗記すれば良いわけではありません。人体の様々な形態が機能と密接な関係にある事を知ってもらうために、必要に応じて組織学的な内容やトピック的な話題も取り入れます。最終的に国家試験に必要な解剖学的知識だけでなく、他の科目との関係や臨床的に必要な解剖学的知識の獲得を目指します。人体の構造3(解剖)では、人体各部が必要とする酸素・栄養・熱などを運搬し、老廃物を排出先へ送る輸送路である循環器系と消化器系・呼吸器系・泌尿器系・生殖器系・内分泌系に分かれる内臓について学びます。この授業ではDPIに関する知識を修得します。

## 2. 授業の到達目標

- ① 脈管系の全体像を説明できる。
- ② 心臓の位置と構造を説明できる。
- ③ 大動脈の枝分れと走行を説明できる。
- ④ 静脈の走行を説明できる。
- ⑤ リンパ組織・リンパ器官の構造とリンパ管の走行を説明できる。
- ⑥ 胎児循環を説明できる。
- ⑦ 消化器系の全体像と各臓器の位置・構造・周囲との関係・脈管を説明できる。
- ⑧ 呼吸器系の全体像と各臓器の位置・構造・周囲との関係を説明できる。
- ⑨ 泌尿器系の全体像と各臓器の位置・構造・周囲との関係を説明できる。
- ⑩ 生殖器系の全体像と各臓器の位置・構造・周囲との関係を説明できる。

## 3. 成績評価の方法および基準

全範囲の定期試験(90%)に平常点(講義内確認テスト・レポート等)(10%)を加え、総合的に評価して最終成績とします。

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

岸清、石塚寛編 全国柔道整復学校協会監修教科書『解剖学』 2版 医歯薬出版株式会社

### 参考文献

相磯貞和訳 『ネッター解剖学アトラス』 原著6版 南江堂

伊藤隆・高野廣子 『解剖学講義』 3版 南山堂

松村譲児 『イラスト解剖学』 9版 中外医学社

## 5. 準備学修の内容

毎回の教材は事前にLMSに掲載されます。予習として教科書の指定の部を読み(授業内容の項目およびLMS)、全体の概要をとらえておいて下さい。

復習としては、教材最後に記載される「本日のまとめ」を読み、その指示に従ってください。

おおよそ予習に1時間、復習に2時間を見込んでいます。

## 6. その他履修上の注意事項

解剖学は決して暗記の科目ではありませんが、多くの用語を覚え、理解していかなければならないことは事実です。図を読み、描き、必要な構造と用語を覚え、さらに関連の構造・隣接の部位や構造との関係・働きなどに知識を広げていくように努力して下さい。また、必ず手書きのノートを作成して下さい。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 脈管系総論  
準備学修:教科書(p123～126)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第2回】 心臓  
準備学修:教科書(p118～122)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第3回】 体循環の動脈系 1:大動脈の区分、上行大動脈の枝、大動脈弓の枝  
準備学修:教科書(p133～139)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第4回】 体循環の動脈系 2:胸大動脈の枝、腹大動脈の枝  
準備学修:教科書(p139～142)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第5回】 体循環の動脈系 3:総腸骨動脈の枝  
準備学修:教科書(p142～145)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第6回】 体循環の静脈系、胎児循環  
準備学修:教科書(p145～152)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第7回】 リンパ系  
準備学修:教科書(p152～156)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第8回】 消化器 1:総論、口とその周囲、咽頭、食道  
準備学修:教科書(p157～165)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第9回】 消化器 2:胃、小腸、大腸  
準備学修:教科書(p165～171)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第10回】 消化器 3:肝臓、膵臓、腹膜  
準備学修:教科書(p171～177)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第11回】 呼吸器  
準備学修:教科書(p177～186)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第12回】 泌尿器  
準備学修:教科書(p186～192)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

- 【第13回】 男性生殖器  
準備学修:教科書(p192~197)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第14回】 女性生殖器  
準備学修:教科書(p197~205)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- 【第15回】 まとめ  
準備学修:全項目のまとめを行い、疑問点を解決するように取り組んでください。